

近代における日韓両国仏教の変遷

日時：2015年7月11日（土）

場所：東洋大学白山キャンパス 125 記念ホール

プログラム：

- 11:00～ 開会挨拶 竹村牧男（東洋大学学長）
姜文善（慧源スニム 東国大学校）
- 11:15～12:05 研究発表（1） 佐藤厚（専修大学）
「近代朝鮮仏教界における海外情報の摂取－1910年代を中心として」
- 12:05～12:55 研究発表（2） 金光植（東国大学校 卍海思想研究所）
「韓国近代仏教「帯妻肉食」の二元的路線－日本仏教受容に対する賛否の事例」
- 12:55～14:00 休憩
- 14:00～14:50 研究発表（3） 三浦節夫（東洋大学）
「井上円了の妖怪学」
- 14:50～15:40 研究発表（4） 金浩星（東国大学校）
「倉田百三の親鸞理解について－「歎異鈔講評」を中心として」
- 15:40～15:50 休憩
- 15:50～16:40 研究発表（5） 竹村牧男（東洋大学）
「鈴木大拙と西田幾多郎」
- 16:40～17:30 研究発表（6） 姜文善（慧源スニム）（東国大学校）
「近代期の韓国禅院の芳躰録に表れた修行文化」
- 17:30～17:45 休憩
- 17:45～18:15 参加者による総合討論
- 18:15～18:30 閉会挨拶 村上勝三（国際哲学研究センター長）

通訳：鄭祥教（東京大学大学院博士後期課程）